# 平成18年度 決算の概要

平成19年4月27日





# 目次

平成18年度 <b>決算概要</b>	決算の概要 (対前年度) 販売電力量の動向 単体 - 収支増減要因 単体 - 諸元の推移・変動影響額 連結 - 収支増減要因 貸借対照表比較 設備投資額・CF・有利子負債の動向	2 3 4 5 6 7 8
平成19年度 <b>見 通</b> し	平成19年度見通しの概要	9



## 決算の概要(対前年度)

(単位:百万円、倍)

	連結			単 体			連単倍率	
	H17 (実績)	H18 (実績)	増減率	H17 (実績)	H18 (実績)	増減率	H17 (実績)	H18 (実績)
売 上 高	157,080	159,395	+1.5%	143,653	147,201	+2.5%	1.09	1.08
営業利益	19,816	15,482	21.9%	18,296	13,690	25.2%	1.08	1.13
経常利益	15,437	11,739	24.0%	14,063	10,096	28.2%	1.10	1.16
当期純利益	9,975	6,418	35.7%	9,163	6,398	30.2%	1.09	1.00

### 連結・単体ともに増収減益(連単ともにH12年度以来6年ぶり)

### (連結)

- 売上高は、建設業において前年に発生した大型民間工事の反動減等による影響はあったものの、 単体の影響及び、その他の事業における民間工事の受注増等により増加
- 利益は、単体の影響のほか、FTTH事業関連資産等において特別損失で減損損失を計上したこと 等から減少

#### (単体)

- 売上高は、販売電力量の増加や燃料費調整制度の影響等により増加
- 利益は、償却進行に伴う減価償却費の減少及び、他社購入電力料の減少等があったものの、原油価格高騰に伴う燃料費の大幅増加等により減少



## 販売電力量の動向

### 販売電力量 (対前年度比較)

(単位:百万kWh)

		H17 (実績)	H18 (実績)	増減	増減率
電	灯	2,901	2,881	20	0.7%
電	カ	4,445	4,495	+50	+1.1%
合	計	7,346	7,376	+30	+0.4%

電力には、特定規模需要を含む。

### <電灯>

前年度に高気温の影響等により需要増となったことから反動減となり、前年を下回った

### <電力>

業務用電力や高圧電力Aにおいて、お客さま数の増加があったことにより、前年を上回った

#### (参考) 発電設備及び発受電実績

(単位:千kW、百万kWh)

			H17	期末	H18期末			
			電力量	構成比	最大出力	構成比	電力量	構成比
	石	炭	4,780	57.4%	752	33.6%	4,684	56.0%
自社	石	油	1,815	21.8%	1,172	52.4%	1,978	23.7%
T	計		6,595	79.2%	1,924	86.0%	6,662	79.7%
他社(石炭)		1,709	20.5%	312	14.0%	1,651	19.8%	
そ	の	他	23	0.3%	-	-	46	0.5%
合		計	8,327	100.0%	2,236	100.0%	8,359	100.0%

- 前年度に比べ、最大出力は、石油火力で 1.8千kW減少 伊是名発電所(4~8号機)廃止(H18/4) 等
- 発受電電力量は、前年度と比べ +0.4%
- 自社分の石炭火力の割合は、前年度と比べ、1.4ポイント 減少
- 他社分を含む石炭火力の割合は、75.8%



# 単体 - 収支増減要因

(単位:百万円)

		H17	H18	増 減	増減率	主 な 増 減 要 因
		実績	実績	垣	培/IK	土 は 増 减 安 囚
	電灯料	66,218	67,515	+1,297	+2.0%	〔電灯電力料計〕
経	電力料	76,202	78,542	+2,340	+3.1%	販売電力量 392
常収	小計	142,420	146,058	+3,637	+2.6%	燃料費調整制度の影響等 3.243
益	その他収益	2,260	1,945	315	13.9%	事業外収益 206 契約超過金 23
	計	144,680	148,003	+3,322	+2.3%	
	人 件 費	15,445	16,481	+1,035	+6.7%	退職給与金 715 雑給 90 役員賞与引当による増 73
	燃料費	32,578	40,607	+8,028	+24.6%	数量要因 323 単価要因 7,636(為替 1,088 CIF差 2,716 期首在庫影響 1,682 燃料構成差 1,845)
	修繕費	14,922	15,100	+178	+1.2%	配電 365(架空電線路工事の増) 汽力 221 送電 164 内燃力 94 変電 88 業務 61
経常	減価償却費	25,062	23,319	1,743	7.0%	汽力 1,628(金武火力 1,209 具志川火力 310) 変電 164 業務 278
費用	他社購入電力料	13,422	12,766	656	4.9%	基本料金 502 電力量料金 215 新規契約による増 110
m	支 払 利 息	4,316	3,860	456	10.6%	平均残高差 293 期中平均利率差〔1.80% 1.73%〕 162
	公租公課	6,744	6,872	+127	+1.9%	事業税 164 電源開発促進税 11 固定資産税 76
	その他費用	18,124	18,899	+774	+4.3%	固定資産除却費 910 委託費 449 廃棄物処理費 131 雑損失 456
	計	130,617	137,907	+7,289	+5.6%	
	経常利益	14,063	10,096	3,966	28.2%	



# 単体-諸元の推移・変動影響額

### 主要諸元

		H17 (実績)	H18 (実績)	
原油CIF価格	\$/bbl	55.8	63.6	
石炭CIF価格	\$/t	57.8	57.2	
為替レート	円/\$	113.3	117.0	

変動影響額 (単位:億円)

		H17 (実績)	H18 (実績)	
原油CIF価格	1\$/bbl	3.2	3.7	
石炭CIF価格	1\$/t	2.1	2.1	
為替レート	1円/\$	2.6	3.0	
需要	1%	7.3	6.6	
金利	1%	1.1	1.0	

為替、CIF(石油·石炭)の変動影響額は自社分のみ



## 連結 - 収支増減要因

(単位:百万円)

	H17 実績	H18 実績	増 減	増減率
売 上 高	157,080	159,395	+2,315	+1.5%
営業利益	19,816	15,482	4,333	21.9%
経常利益	15,437	11,739	3,697	24.0%
当期純利益	9,975	6,418	3,557	35.7%

#### セグメント別実績(相殺消去前)

(単位:百万円)

	(十四:日/313)		
	電気事業	建設業	その他 の事業
売 上 高	146,930	18,135	33,584
(対前年同期増減)	(3,547) ( 2,749)		(4,699)
うち外部向け	146,735	3,302	9,357
(対前年同期増減)	(3,500)	( 2,944)	(1,758)
営 業 利 益	13,734	433	1,470
(対前年同期増減)	( 4,739)	( 82)	(489)

### 売上高は、約23億円の増加

増加要因:電気事業における増

増加要因∶その他の事業における民間工事の受注増

減少要因:建設業における前年度の大型民間工事の反動減

### 営業利益は、約43億円の減少

減少要因:電気事業における燃料費の大幅増増加要因:電気事業における減価償却費の減

増加要因:連結子会社の利益増経常利益は、約37億円の減少

減少要因:支払利息の減はあるものの、上記営業利益の減少

により減

#### 当期純利益は、約36億円の減少

減少要因: FTTH事業関連資産等において、特別損失で減損 損失を計上したこと等により減

建設業は、前年度の電力向け大型工事の反動減及び、大型民間工事の反動減による影響等から、営業利益は0.8億円減少

その他の事業は、民間工事受注増による影響等から営業利益は4.8億円増加



## 貸借対照表比較

(単位:百万円)

		H17期末	H18期末	増 減	主 な 増 減 要 因 (単体要因)				
	連結	378,666	376,071	2,594	【電気事業固定資産の増減】				
資 産					設備計上   除 却   減価償却   その他				
	単体	356,659	354,113	2,545	14,238 1,541 23,319 97				
<b>4</b>	連結	280,769	273,410	7,359	+1174/= 0.000				
負債	単体	262,320	254,721	7,598	有利子負債 6,800				
<b>拉</b> 次 辛	連結	97,896	102,661	+4,764	当期純利益 6,398				
純資産	単体	94,339	99,392	+5,052	配当 954 その他有価証券評価差額金 288				

H17期末の連結データには、少数株主持分を含めている(資本の部表記から純資産の部表記に組替えているため)

#### (参考) 有利子負債残高および自己資本比率の推移

	H17期末	H18期末	増 減	
左利之名唐廷克 (五七四)	連結	239,231	232,649	6,582
有利子負債残高(百万円) 	単体	228,572	221,771	6,800
自己資本比率(%)	連結	25.6	27.1	+1.5
	単体	26.5	28.1	+1.6



## 設備投資額·CF·有利子負債の動向

(単位:億円)

			連 結			単 体		
		H17 (実績)	H18 (実績)	増減	H17 (実績)	H18 (実績)	増 減	
設備	投資額	158	247	88	142	234	92	
	営業活動	338	315	23	335	288	46	
С	投資活動	155	243	88	142	226	83	
F	(FCF)	(183)	(71)	( 111)	(192)	(61)	( 130)	
	財務活動	182	76	106	179	78	101	
有利-	子負債残高	2,392	2,326	65	2,285	2,217	68	

- 税金等調整前(税引前)当期純利益の減少、減価償却費の減少等により、営業活動によるキャッシュ・フローは減少
- 大型工事(吉の浦火力1、2号機新設、西那覇変電所増設、大平幹線3号増設等)の影響により、 設備投資が増加したことから投資活動によるキャッシュ・フローは支出増
- 以上の結果、フリー・キャッシュ・フローは、前年度と比較して減少



## 平成19年度見通しの概要

(単位:百万円、倍)

	連結				単体				連単倍率	
	H18 (実績)	H19 (見通し)	増減率	【参考】 H19中間 (見通し)	H18 (実績)	H19 (見通し)	増減率	【参考】 H19中間 (見通し)	H18 (実績)	H19 (見通し)
売 上 高	159,395	161,500	+1.3%	84,800	147,201	147,300	+0.1%	78,900	1.08	1.10
営業利益	15,482	16,600	+7.2%	13,300	13,690	15,500	+13.2%	13,000	1.13	1.07
経常利益	11,739	12,800	+9.0%	11,400	10,096	12,000	+18.9%	11,300	1.16	1.07
当期純利益	6,418	8,000	+24.6%	7,300	6,398	7,700	+20.3%	7,300	1.00	1.04

### 連結・単体ともに増収増益(連単ともにH17年度以来2年ぶり)

### (連結)

- 売上高は、単体においては前年並と見込まれるものの、建設業における民間工事や公共工事等の受注増が見込まれること等により、増加する見込み
- 利益は、連結子会社においては費用増が見込まれるものの、単体の影響により増加する見込み

### (単体)

- 売上高は、需要の安定した伸びが期待できるものの、前年度の燃料費調整額の反動減等により、 ほぼ前年並となる見込み
- 利益は、修繕費及び減価償却費等の増加が見込まれるものの、離島の発電用燃料油転換による 燃料費の減等により、増加する見込み



本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は推測・予測に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。 将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化などに伴い、変化することにご留意ください。